

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成22年2月4日(木)午後7時30分~午後9時10分		
会場	舟橋公民館	出席者数	38人 (男35・女3)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答)			
【市長講話】 省略			
【質疑応答】 質問：雇用情勢については大変厳しいという実感があるが、来年度の市の雇用対策はこれまでと同じ内容か。また、少子化対策で、企業の協力はどのくらい得られるのか。 答：国の第2次補正予算を受けて、市でも補正予算を組んで雇用対策を実施していくこととしている。22年度も、新たな事業に取り組んでいく。22年度の当初予算は、21年度より7億円多くなるが、そのうち子ども手当分が6億円で雇用対策が1億円である。当然、新たな事業が出てくる。 企業にも、人口が減れば労働力が不足することを認識していただいて、少子化対策を講じてもらいたい。長い目を見て、充実していただきたい。人口減少社会の到来を認識して、育児休暇がとりやすい環境整備、企業内の保育所設置など、子育てしながら働けるよう、企業としての努力を促したい。			
質問：借金の仕組みと減っている原因なにか。 答：市債(借金)は、道路や施設を整備する際に借り入れるもので、必ずしも悪いものではない。というのは、整備するときに全額支払いすれば借金をする必要はないが、負担も大きいし、その施設は後年度の人も利用するので、後年度の人からも借金返済という形で負担してもらおうという考えで借り入れするものである。 借入額よりも返済額が多くなれば、借金は減っていく。			
質問：座談会で話し合われたことは、市民にどのようにフィードバックなるのか。 答：ご質問があったなかで、すぐに答えられないことや新しい試みなどで検討しなければならないことについては、後日、町会長を通じて返すことにしている。 また、全容について、いずれ全体的にまとめて市報などでお知らせしたい。			
質問：昨年7月に、舟橋公民館の近くの側溝整備について行政相談に行ったところ、			

建設課の方が現場確認に来たが、その後何の音沙汰もない。そのことについて、今どうなっているのかお聞きしたい。

答：舟橋5号線のことだと思うが、要望を受けっぱなしで返答していないようなので、すぐ返答させたい。側溝整備の要望が多いので、すぐには対応できないかもしれないが、きめ細かに丁寧に対応するようにしたい。

質問：市報やその他の配付物が、送付なってくる部数がまちまちで統一されていない。統一するようにしていただきたい。

答：世帯数に合わせるよう統一したい。

質問：中学生のジャージ、学年ごとに色が違うが同じにできないか。兄弟で着まわしできず無駄がある。

答：おっしゃることも分かる。そういう話があったということを学校に伝えたい。

質問：山形県の個人所得は全国で下位にあるが、一世帯あたりでは中位くらいである。一人当たりが少ないので、共稼ぎしなければならぬような実態だ。共稼ぎのため育児休暇をとらなければならないことがあるが、現在の育児休暇は、ペナルティ型であり、本人にとってマイナスに働く。このため、本人に不利益にならないよう、企業に対して税で優遇するなど、市独自の施策を実施してはどうか。

答：子育て優良企業への支援だと思うが、いま子育ての計画づくりを進めているので、そのことを含め、子育ての環境整備、企業への応援政策についても「子育て支援計画」の中で考慮していく。

質問：近くに公園予定地があるが、草がぼうぼうの状態である。地域でやってくれという話だったが、落衣前区画整理事業の工事の中で整備すべきであったと思う。公園に対する市の姿勢が見えない。具体的な方策を持って、何でも受益者負担というのではなく、市のほうで整備するようお願いしたい。

答：この公園については、昨年、市で除草している。公園はすべて地元で管理してくださいと割り切っているわけではない。ハードを伴うものなど大掛かりなものについては行政でということになるが、通常の管理については行政と地元の協働でやっていきたい。この件については、大きな公園なので地元だけというわけにはいかないと思うが、地元からも協力していただかなければならないこともある。後日、協議していきたい。

質問：寒河江市には活断層が通っており、地震が起こる恐れがある。このため、万一の自然災害に備えて、公園にはプレハブなども設置できるようにしてはどうか。

答：公園は災害時の避難場所にもなりうるものである。公園の利活用については、防

災上のことも含め多方面にわたるようにしたいので、地元にお任せということではなく、一緒に考えていきたい。

質問 : 寒河江の農業は、さくらんぼだけである。温暖化で適地も北上している。さくらんぼに代わるものはないのか。

答 : 農業はさくらんぼが中心なので蔑ろにできないが、多角的な作物の育成を進めていきたい。例えば、米は「つや姫の里」として、また、バラ、イチゴ、ブドウなども、新品種を導入するなどして育成していきたい。

質問 : 50年後の人口予測についてお話があったが、50年後はここにいる誰も生きていないのでピンとこないが、どういう意図か。

答 : 人口が減っていくことを申し上げたが、人口は一朝一夕に増やすことはできない。時間がかかるので、早くから対策を立てていかなければならない。先を見越して対応する必要があるということで申し上げた。先進国の例などを参考にしながら対応していかなければならないと思っている。

質問 : 市からの情報についてであるが、「詳しくはホームページで」と言われても、パソコンをさわれない人もいる。親切でないと思う。

答 : 若い人はともかく、年配者ではホームページを見ることもできない人もいると思うので、紙面との両方で情報を提供するようにしていきたい。

質問 : 陵南中から病院前の通りであるが、狭くて非常に危険である。対策はどのように考えているか。

答 : いま、市では「木の下」から市役所まで抜く道路の建設に取り組んでいるが、それが終わってからと考えている。それまでは、除雪を含め中学生などが安全に通学できるよう、当面の安全確保に努めていきたい。

質問 : 街路樹の害虫対策をしてほしい。

答 : いま街路樹の剪定をしているが、これから公園についても実施していく。剪定することで害虫の発生も少なくなると思うが、発生前に対応できるよう、手遅れにならないようにしていきたい。

質問 : 舟橋地区の JR 線沿いの市道の交通量が非常に多い。通勤通学時には 1 時間に 100 台以上通過し、子どもも 50 名横断する。交通量が緩和されるよう検討して欲しい。

答 : 道路を新しく造れば緩和なるのか分からないが、当面、毎日の交通安全をどうすればよいのか、警察とも一緒に、また地域の協力もいただかなければならないので、みんなで一緒に検討していきたい。

質問 : 市有地に神社がある件についてお聞きしたい。

答 : 最近、新聞やテレビで報道された。ここの土地は元々国有地であったが、昭和4年に市に払い下げされたものである。北海道の裁判では違法とされたが、一概に神社があれば駄目とはなっていない。高裁に差し戻しされており、今後、判断が下されることになるので、それを待って対応したい。

質問 : 舟橋公民館は、建築してから20年になる。大広間が二階にあるので手すりがあってもお年寄りには大変だ。改装して欲しいが改装に対する補助金はあるのか、なければ制度をつくってほしい。

答 : 改装に対する補助制度はない。二階が大広間という分館も多いので、検討する時間が欲しい。

質問 : 西寒河江駅から南に向かう道路は行き止まりになっている。都市計画道路になっているが、その先は道路が狭いので車がすれ違えない。通学路にもなっており、多くの子どもが通るので拡幅をお願いしたい。

答 : 地域の要望として受け止めておく。道路についての要望が多いが、通学路については意を配して整備をしていく。検討させて欲しい。

質問 : 舟橋公園の管理をしているが、フェンスの金網が壊れてぼろぼろになっている。市では、フェンスをなくす方向であるが、まだ使えると思うので修理できないか。また、大木が電線にかかっているが、これはどうするのか。

答 : フェンスは、修繕すれば使えるのであれば、撤去しない方法で対処したい。大木については、伐採も含めて来年度実施したい。

質問 : 舟橋から仲谷地に抜ける道路の除雪時間が9時頃と遅いので早くならないか。

答 : 除雪については、通勤通学の時間に合ってしまうとか、遅れるなどということがある。いま除雪協力会に委託しているが、回る順序を変えるなど工夫をしたい。時間を貸していただきたい。

質問 : 市のホームページは、古い情報(行事など)が多い。なんとかならないか。

答 : できるだけ早く更新するよう対応していきたい。更新は、今は業者に委託しているが、来年度からは各課で更新できるようにしていきたい。

質問 : 八幡原跨線橋から山岸を通過して文化センター方面に抜ける道路の整備計画はなくなったのか。

答 : 都市計画道路として計画には載っているが、現実的にはすぐ整備することは難し

い。

後日回答

問 : 昨年 7 月に、舟橋公民館の近くの側溝整備について行政相談に行ったところ、建設課の方が現場確認に来たが、その後何の音沙汰もない。そのことについて、今どうなっているのかお聞きしたい。

建設課回答

このことにつきましては、平成 21 年 7 月 14 日に行政相談に見えられております。回答につきましては、7 月 27 日に要望書提出していただきました、舟橋中町会長のお宅へ建設課の担当 2 名がお邪魔し次の通り、口頭で回答させていただいております。

回答内容

「要望書をいただきましたので、早速側溝整備計画に掲載しておりますが、今年や来年は難しいかもしれませんが、財政状況に合わせながら整備を図っていきます。」と、お話しさせていただいているところであります。

市長が座談会の際に返答させていただいたように、すぐには対応できませんが、現地の状況につきましても、把握させていただいておりますので、計画的に整備を図ってまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

への回答

舟橋公民館は、建築してから 20 年になる。大広間が二階にあるので手すりがあったても、お年寄りには大変だ。改装して欲しいが改装に対する補助金はあるのか、なければ制度をつくってほしい。

寒河江市公民館整備事業交付規程の中には、補助の対象となる事業が下記のとおり明記されています。

公民館の新築または購入

公民館の改造または増築

公民館の駐車場舗装

この場合は、 が該当すると思われます。

ただし、屋根の塗替え、畳替えなど、施設の維持補修にあたるものは該当しませんので、ご注意ください。

なお、交付規程には、補助するにあたっての詳細な基準がございます。具体的な計画がある場合には、生涯学習スポーツ振興課にお問い合わせください。